

【令和 7 年度 事業報告】

令和 7 年度は、考え方の相違から国際社会が大きく揺れ動くなど、これからの国際社会を担う青少年が、民族や性別等の違いを超えて、それぞれの持つ文化や多様な生き方への理解を深めるとともに、広い視野のもと手をつなぎあうことがより一層重要となっていると考える。

このような中、財団設立趣旨である「国際間で活躍する人材の育成」や「若者の『ゆめ』の実現」に向けて、令和 7 年度は奨学金給付事業をさらに設立趣旨に沿ったものにするべく「C 型大学進学支援」を新たに類型に加え、拡大した。

これにより「若者の『ゆめ』の実現」のため、国内外の教育機関による高度な知識等を理解するとともに積極的にコミュニケーションツールを習得する等、世界に羽ばたこうとする人材育成に寄与することが出来たと考える。

1 奨学金給付事業について

- ・基本方針である「国際的に活動するグローバルリーダーの輩出」を目指し、自己の可能性に積極的に挑戦しようとする「若者の『ゆめ』の実現」を支援するため「奨学金給付事業」を実施した。

第 1 回奨学生募集を 4 月に、第 2 回奨学生募集を 1 月に実施し、次表のとおり奨学金を給付した。

【令和 7 年度奨学金給付実績】

類 型	備 考
「A 型留学」(2 名)	ドイツ 大学、韓国 高麗大学
「A 型研修」(8 名)	米国 BCA 校研究交流派遣事
「B 型修学支援」(2 名)	広島国泰寺高等学校
「C 型大学進学支援」(1 名)	京都大学工学部
令和 7 年度奨学金給付総額 = 290 万円	

2 会議の開催

(1) 理事会（3 回開催）

- ・ 令和 7 年度奨学生認定及び奨学金給付額について（5/15、1/8）
- ・ 任期途中の役員等の交代について（5/23）
- ・ 令和 6 年度事業報告及び令和 6 年度収支決算について（5/23）
- ・ 令和 8 年度事業計画及び令和 8 年度収支予算について（1/8）
- ・ 令和 8 年度奨学生募集要項について（1/8）
- ・ 令和 7 年度定時評議員会の開催について（5/23、1/8）

(2) 評議員会（2 回開催）

- ・ 令和 6 年度事業報告及び令和 6 年度収支決算について（6/6）
- ・ 任期途中の役員等の交代について（6/6）
- ・ 令和 8 年度事業計画及び令和 8 年度収支予算について（1/29）

(3) 奨学生選考委員会（2 回開催）

- ・ 奨学生応募者の審査について（5/15、11/27）
- ・ 令和 8 年度奨学生募集要項について（11/27）

3 広報について

- (1) 当財団の HP を活用し、広く一般への周知を図った。

4 経営及び運営組織基盤の整備について

(1) 公益目的事業実施のため、次の目標に従い経営及び運営基盤の整備を図った。

- ・ 理事会・評議員会等各種会議の充実を図る。
- ・ 幅広く国際社会の動向に注視し、情報収集を行う事により青少年の育成に寄与する。
- ・ 奨学金原資確保のため、不特定多数の者に呼び掛ける手段として賛助会員制度を導入する。
- ・ 奨学金給付事業の財源確保のため、寄附依頼を積極的に展開する。

(2) 当財団の財源について、幅広く一般に呼びかけ寄附を募るものとする。

- ・ これまで特定個人の寄附である「ゆめ応援資産」を活用して事業の実施を行ってきた。
- ・ 「ゆめ応援資産」も枯渇してきており、今後の公益目的事業の継続を考えると、新たな寄附を募ることが最重要課題としてあげられる。
- ・ 令和 8 年度は財源の確保に努めるため、「ゆめ応援資産」への新たな寄附をお願いするため「賛助会員制度」について検討する。

(3) 運営基盤整備について、令和 8 年度は設備投資等を行わないものとする。